



# 行徳小だより

学校だより No.10  
令和8年1月7日  
市川市立行徳小学校  
校長 白石 恵介

## ■明けましておめでとうございます

新しい年を迎えるました。学校の一年はまだ途中ですが、今年も引き続き子供たちのために、ご協力どうぞよろしくお願ひいたします。

あっという間に終わってしまった冬休みですが、今年も毎日天気がよく、穏やかに過ぎていったような気がします。私も毎日散歩したり、江戸川の土手に夕焼けを見に行ったりとのんびりと過ごすことができました。

一昨年のお正月には、北陸地方の大地震や飛行機事故があり、「いつもの生活」がとてもありがたく、大切にしないといけないと改めて考えたことを覚えています。北陸地方はその後、大雨の被害にもありました。それでも復興に向けて確かな歩みを進めている姿からは、人間の逞しさを感じます。

3学期も、いつもの当たり前の生活を大切にし、幸せを感じながら毎日を過ごすとともに、何かあった時には、大人も子供も全員で協力し乗り越えていければと思います。



## ■大谷 翔平選手

年末のテレビ番組で、何度も名前が出された有名人の一人は、今年も間違いない大谷翔平選手でした。私も大谷選手が大好きです。個人的には何の関係もありませんし、スポーツとしては野球よりサッカーの方がずっと好きな私ですが、彼の活躍を見ると、とても嬉しく、元気になるのですから、何とも不思議です。日本中、いや世界中に私と同じような人がいるのでしょうか。

また、私の周囲だけを見渡しても「大谷選手?なんだかねー」といった、いわゆる大谷選手が嫌い、という人がいません。「どうしてなのかな?」と思いながら、テレビで彼のインタビュー等を観ていて、気づいたことがあります。(ここからは全くの私見です!)

大谷選手は、2年連続ワールドシリーズ優勝やMVP獲得はじめ数々の大記録を打ち立てながら、その記録について言及することがほとんどありません。そのかわりに口にするのが「目の前の試合に勝つために」とか「チームのために」「もっと野球が上手くなるために」という言葉です。どうも大谷選手が目指しているのは記録ではなく、もっと先にある自分の大きな目標を達成することであり、記録はその過程で(たまたま)生まれたものであると考えているようです。そして、大切なのは自分のことではなく、チームのこと、と考えているのも間違いないでしょう。ちなみに彼の所属するドジャースが目指している野球も「1球1球を大切にする」「すべてはチームのために」という野球だそうです。

私の見た番組で「今後、大谷翔平が大谷翔平であり続けるために大切にしていきたいことは何ですか?」という質問に対する大谷選手の答えは、「大好きな野球を楽しむということは忘れたくない」というものでした。

何となく、たくさん的人が大谷選手に好感を持ち、応援する理由が分かった気がしました。

自分の好きなことを見つけ、その好きなことの大きな目標を達成するために誰かとかかわりあいながら努力を続けること、まさに行徳小の学校教育目標「みんなが楽しい行徳小」と同じ考えだと私は思います。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

## お知らせ

### ○スクールカウンセラー勤務日について

1~3月のスクールカウンセラー来校日は以下のとおりです。相談を希望する場合は、事前に担任または教頭までお問い合わせください。

### ★勤務日【すべて金曜日となります】

1月16日

2月13日、27日

3月13日

## 1月行事予定

下校時刻についてはマチコミメールによるお知らせをご覧ください。

月	火	水	木	金	土	日
5	6 冬休み明けの会 短縮3時間授業	7 給食開始 発育測定(6年) 委員会活動(5.6年)	8 校内書き初め会 (3. 4年)	9 校内書き初め会 (5. 6年)	10	11
12	13 成人の日 長縄Week (~1/23まで)	14 定例研 4時間授業	15	16 スクールカウンセラー勤務日	17	18
19	20 校内書き初め展 (~1/30まで) 6年七中見学	21 クラブ (4.5.6年)	22 4時間授業 【ハッピーアフタヌーン】	23	24 七中ブロック 地区別音楽会 管弦楽部出演 【新兵小学校】	25
26	27	28	29	30 令和8年度新入生 保護者説明会	31	2/1